



ご使用ガイド 保存版

対象年齢：8ヶ月以上

- 安全に、楽しく遊んでいただくため、組み立て、ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は、捨てずに大切に保管してください。
- 説明中の写真やイラストが実物と若干異なる場合がありますが、予めご了承ください。
- この説明書の注意表示は抜粋です。パッケージ裏面の使用上の注意を必ずお読みください。

セット内容

各パーツの形、名前を照らし合わせながら、部品が全部揃っているか確かめてください。

※単三電池2本使用(別売)



指遊びを思う存分 つかまり立ちテーブルの組み立て方

各手順に従って、間違えないように組み立ててください。他の遊び方に組み替える場合は、反対の手順で一旦解体し、それぞれの組み立て手順に従って組み替えてください。

- 1 ボードに電池をセットし、電源を入れる**

 ボード裏側にある電池ボックスをドライバーで開け、図のように単三電池2本(別売)を入れてください。ボードの裏側にあるメインスイッチを「ON」にすれば音声がでます。遊び終わったら、電池が消耗しないように必ず「OFF」にしてください。
※電池交換は、必ず保護者の方が行ってください。※音声がなくなった、聞き取りにくくなった場合は新しい電池と交換してください。そのまま使用を続けると発熱する可能性があります。※電池と交換する場合は必ずメインスイッチをOFFにしてください。
- 2 ボードに支柱をはめる**

 ボードの裏側から支柱をはめます。ボードの△マークの彫刻に支柱のツメを合わせて差し込み、「固定」の方向に、止まるまで回転させてください。
注意 回転が不十分で固定されていないと思われ事故の危険があります。確実に支柱が固定され、抜けないことを確認してください。
- 3 ウォーカーフレームを組み立てる**

 本体のウォーカーフレームを持ち上げてシートを下に下げます。シートの穴と本体突起部の穴を合わせ、シートボルトを時計回りに回してねじ込み、しっかりと固定してください。
- 4 ハンドルロックをして、スピード調節をゆるめる。**

 1) 本体裏のハンドルロックつまみを押し込みながら右に回し、ハンドルの回転をロックしてください。
 2) 「タイヤ回し遊び」ができるよう、スピード調節ダイヤルをゆるめてタイヤが自由に回転できるようにしてください。
注意 スピード調節ダイヤルを「ゆるむ」の方向に回し過ぎると故障や破損の原因になります。ゆるめる時は、ダイヤルの回転がきつくなる手前までにして、それ以上無理に回さないでください。
- 5 本体にボードを取り付ける**

 本体を写真のように立たせて、ボードの連結部分を本体にはめ込みます。
注意 ボードが本体にしっかりと取り付けられているか必ずご確認ください。
- 6 顔カバーを取り付ける**

 本体裏側のスピード調節ダイヤル部分を隠すように顔カバーをはめ込みます。この時、顔カバー側面にある溝に車軸がはまるようにしっかりと押し込んでください。
注意 顔カバーがグラグラせず、本体の奥までしっかりと取り付けられているか、必ずご確認ください。
※顔カバーを付けた構造上、一方のタイヤが回りにくくなりますが故障や不具合ではありません。故障や破損の原因になりますのでスピード調節ダイヤルを「ゆるむ」方向に無理に回さないでください。
- 7 安心キーパーを取り付ける**

 安心キーパーは(A)と(B)の2種類あり、各々取り付け場所と向きが決まっています。図を参考に本体左右のタイヤカバーにある取り付けレールにしっかりと差し込んでください。
 まず、安心キーパー(A)を図の手前側の本体タイヤカバーの取り付けレールに押し込み、しっかりと差し込んでください。
 安心キーパー(B)も同じ要領で反対側のタイヤカバーに取り付けてください。



遊び始める前にチェック!!

- ボードは本体にしっかりと固定されていますか?
- 支柱はボードから抜けないように、しっかりと固定されていますか?
- 顔カバーは本体にピッタリとはまり込んでいますか?
- シートボルトはゆるんでいませんか?
- ハンドルは取り外されていますか?
- 安心キーパーは、本体に奥までしっかりと差し込まれていますか?

手伸ばししやすいベストサイズ ビジーボードの組み立て方

- 1 ボードに支柱をはめる**

 ボードの裏側から支柱をはめます。ボードの△マークの彫刻に支柱のツメを合わせて差し込み、「固定」の方向に、止まるまで回転させてください。
注意 回転が不十分で固定されていないと思われ事故の危険があります。確実に支柱が固定され、抜けないことを確認してください。

- 遊び始める前にチェック!!
- 支柱はボードから抜けないように、しっかりと固定されていますか?

出し入れ遊びシート付き ハイハイウォーカーの組み立て方

- 1 ウォーカーフレームを固定する**

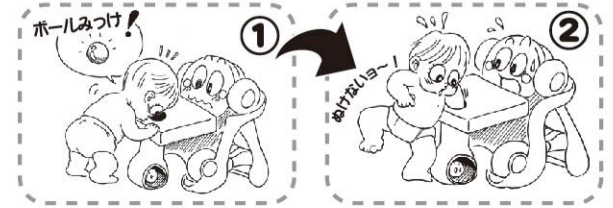
 ウォーカーフレームの左右の穴にシートボルトを時計回りに回してねじ込み、ウォーカーフレームを持ち上げられないようにしっかりと固定します。
- 2 ハンドルをロックし、スピード調節をする。**

 1) 本体裏のハンドルロックつまみを押し込みながら右に回し、ハンドルの回転をロックしてください。
 2) お子様及安全な速度で押せるようにスピード調節ダイヤルを調整してください。
注意 強く締め過ぎるとつんのめって危険なので、締め過ぎに注意してください。
※スピード調節(ブレーキ)は、前輪の片方にのみ効くようになっています。不良や故障ではありません。
 ※スピード調節ダイヤルは回し過ぎると故障や破損の原因になります。ダイヤルの回転がきつくなる手前までにしてそれ以上無理に回さないでください。
 ※スピード調節ダイヤルは完全にブレーキをかけるためのものではなく、スピードの速さを調節するものです。

- 遊び始める前にチェック!!
- シートボルトはゆるんでいませんか?
 - スピード調節はしましたか?
 - ハンドルロックはされていますか?

ビジーボード、つかまり立ちで使用する際のご注意

〈つかまり立ちテーブル〉についている〈ボール落とし遊び〉では、お子様が「穴のぞくと、ちょっとだけボールが見える!」ということを見発すると、無理に穴の奥まで手を入れてしまうことがあります。お子様の手の大きさにもよりますが、まれに穴から手が抜けていなくなってしまうことがあります。



そんな時は...

保護者の方があわてずに、ボール穴にあるスイッチを押し込み、穴を広げからお子様の手をそっと穴から出してあげてください。

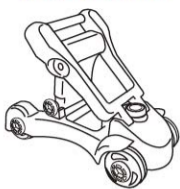


つかまり立ちを始めたお子様の足腰はまだ不安定です。保護者の方が必ずそばにいて、すぐ助けてあげられるようにしてください。ボードの1ヶ所だけに体重をかけるのもバランスを崩し、転倒する恐れがあります。立ちの練習中はリモコンを外しておいてあげてください。



スピード調節機能付き **ウォーカー** の組み立て方

1 つかまり立ちテーブルの組み立て方③の手順で本体を組み立てます。



2 ハンドルをロックし、スピード調節をする。

- 1) 本体裏のハンドルロックつまみを押し込みながら右に回し、ハンドルの回転をロックしてください。
- 2) お子様で安全な速度で押せるようにスピード調節ダイヤルを調節してください。



注意 強く締め過ぎるとつんのめって危ないので、締め過ぎに注意してください。
 ※スピード調節（ブレーキ）は、前輪の片方のみ効くようになっています。不良や故障ではありません。
 ※スピード調節ダイヤルは回し過ぎると故障や破損の原因になります。ダイヤルの回転がきつくなる手前までにしてそれ以上無理に回さないでください。
 ※スピード調節ダイヤルは完全にブレーキをかけるためのものではなく、スピードの速さを調節するものです。

ウォーカー完成!

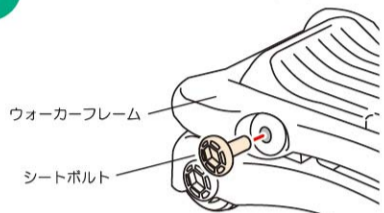


- 顔カバーは取り外しましたか?
- シートボルトはゆるんでいませんか?
- スピード調節はしましたか?
- ハンドルロックはされていますか?
- 安心キーパーを外してありますか?

遊び始める前にチェック!!

1歳でもピッタリ足がつく **ブーブ** の組み立て方

1 ウォーカーフレームを固定する



ウォーカーフレームの左右の穴にシートボルトを時計回りに回してねじ込み、ウォーカーフレームが持ち上がらないようにしっかり固定します。

2 ハンドルを取り付ける



ハンドル連結ダイヤルの「解除」の●印を本体の目印(■)に合わせます。ハンドルを差し込み穴にしっかり差し込んだ後、ハンドル連結ダイヤルを右に回して「固定」の●印を本体の目印(■)に合わせます。ハンドルが抜けかないか確認してください。

3 ボンネットを取り付ける



まず後ボンネットの突起を本体のウォーカーフレームの穴にひっかけながら取り付けます。次に前ボンネットを後ボンネットに差し込みながら本体のみぞに合わせて取り付けして下さい。

4 ボンネットを固定する



前ボンネットに付いているボンネットロックを図のようにカチッとハマる所まで倒してボンネットの前後を固定します。

5 ハンドルロックを解除しスピード調節をゆるめる



注意 スピード調節ダイヤルを「ゆるむ」の方向に回し過ぎると故障や破損の原因になります。ゆるめる時は、ダイヤルの回転がきつくなる手前までにして、それ以上無理に回さないでください。

ブーブ完成!



※本体とウォーカーフレームの間には、指はさみ防止のための隙間を設けてあります。小さな物はこぼれ出すことがありますのでご了承ください。

遊び始める前にチェック!!

- ハンドル、前・後ボンネットはしっかりと固定されていますか?
- 顔カバーは取り外されていますか?
- シートボルトはゆるんでいませんか?
- ハンドルロックは解除され、ハンドルが動かせますか?
- スピード調節ダイヤルはゆるめましたか?
- 安心キーパーを外してありますか?

ブーブに組み替えた際のご注意

① <ブーブ>の<小物出し入れ遊び>の時、シートボルト受け穴に指を入れたままシートを閉じると、ケガをする危険がありますのでご注意ください。



- ② 体重20kg以上の方は乗らないでください。
- ③ 2人乗りなどの危険な乗り方は絶対にしないでください。

<使用上の注意>

- 製品の劣化を避けるため、野外への放置はお避けください。
- 変形、劣化した製品は噛みちぎってしまう恐れがありますので、絶対に乳幼児に与えないでください。
- 本体、部品が汚れた時は、かたくしぼったぬれタオルで拭いてください。水洗い・煮沸・熱湯・レンジ・薬液(除菌剤・ウェットティッシュなど)による消毒は故障、変形、割れなどの破損の原因になります。絶対におやめください。
- 使用前、使用後にはかたくしぼったぬれタオルで拭いて、清潔にしてあげてください。
- タイヤ・シート・ハンドルなどの可動部分に手や足、髪の毛や衣服などはさまれないように注意してください。

⚠️ **注意(ちゅうい)** 保護者の方へ 必ずお読みください

<思わぬ事故を防ぐため、以下の点にご注意ください。>

- 保護者の目の届くところで遊ばせてください。
- 安全のため、破損・変形したおもちゃは使用しないでください。
- 本品の上に乗らないでください。
- 対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 思わぬ事故の危険がありますので、不安定な場所や、転倒・落下の危険があるような場所、火気のそば、屋外での使用はおやめください。
- 電池を誤使用すると、発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。
 - ・充電式電池は、絶対に使用しないでください。
 - ・古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
 - ・+- (プラス・マイナス)を確認して正しくセットしてください。
 - ・ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。
 - ・万一電池から漏れた液が目に入った時は、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についた時は、水で洗ってください。
 - ・遊んだ後はスイッチを必ず切り、長時間使用しない時は、電池を外してください。
 - ・電池の交換は必ず保護者の方が行ってください。
- 組み立て・組み替えは必ず保護者の方が行ってください。組み立て前のパーツをお子様には与えないでください。思わぬ事故の危険があります。また、ご使用ごとに部品のゆるみや外れがないか、各部がしっかりと固定されているか、確認してから遊ばせてください。
- 包装に使用しているビニール袋は、商品開封後は速やかに廃棄してください。

People ●発売元
ピープル株式会社

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-5 VORT東日本橋 ピープルホームページ…… <http://www.people-kk.co.jp/>
 商品のお問い合わせはお客相談係まで ☎03(3862)3739 電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 10:00～12:00・13:00～16:00